



訪問リハビリテーション

3月 NEWS

訪問リハ無料相談・体験 活用法

～ ケアマネさんからのお問い合わせ紹介 ～



訪問リハビリの体験利用を検討している。
もし利用に繋がらないとなった場合、対応
してもらったのに申し訳ない…
それでも大丈夫？



もちろん OK です！
体験利用の時間や曜日、女性スタッフが安心など、
その方の生活サイクルやお気持ちに出来るだけ
添った対応をさせていただきます。



新規利用者さまで福祉用具を導入したいが、
身体・動作と合っているかが分からない。
このような相談でも良いのでしょうか？



こちらも OK です！
せっきくの福祉用具が合っていないと、危険に繋がる
ことも。その方の身体状況（筋力やバランス、症状の
出かたなど）も評価させて頂き対応いたします。

どのタイミングでリハビリ導入を検討したら
良いか？生活に困ったら？
出来ない事が多くなったら？



ふらつきや転倒が増えている利用者さまの、
原因をリハビリの評価で分かれば教えて欲しい。
下肢筋力以外にどのような評価が出来ますか？



出来ない事・大変な事が自信低下や精神の落ち込みに
繋がってしまう場合があります。
さらに懸念される不活動・閉じこもり防止の為に、
早めのリハビリ介入（予防リハ）をお勧めします。
また、何とか出来るレベル⇒楽に出来るレベル 等、
生活動作のしやすさ（余力）も重要ポイントです！



ふらつきや転倒の原因は様々です。
リハ評価は、筋力検査の他にバランス・耐久性
・歩行分析などの身体評価に加え、自宅内環境で
ふらつきやつまずきの要因となる所はないか？
などを探ります。
パーキンソン症候群などの疾患特性と絡めた、
生活動作も評価いたします。

お気軽にご相談下さい！ Tel 022-356-0355



利府仙台ロイヤルケアセンター

食べこぼしや
むせ込みのある方は
チェックしてみましょう！

食事の姿勢

食事の際、適した姿勢を取れていますか？良い姿勢で食べられないと…



食べこぼしやむせ込み、誤嚥の危険が高まってしまいます。

あごは軽く引く
体はやや前かがみが GOOD！

体が傾いてしまうと、
→手が動かしにくくなる
→首の角度に影響

テーブルの高さは腕を乗せて
肘が約 90 度に曲がる程度が
GOOD！

テーブルは低すぎると、
→猫背になり、口へ運びにくくなる
高すぎると、
→首が伸び、誤嚥のリスク↑
→食事が見えにくくなる
→口へ運びにくくなる

椅子の高さは膝が 90 度に
曲がる程度が GOOD！



足は床につけるが GOOD！
足は浮いてしまうと、
→座面が不安定に

体とテーブルの間は
こぶし 1 つ程度が GOOD！

体が左右に
傾いてしまったら？ →丸めたバスタオルやクッションをはさめてみましょう。

足が浮いてしまって
不安定な時は？ →足の下に台（雑誌など束ねたものでも OK）を置いてみましょう。

喉からゴロゴロ音がする、
食事中に鼻水が出やすい時は？ →誤嚥を防ぐため、少し前かがみの姿勢を作りましょう。

食事の姿勢や飲み込みなどのリハビリ・アドバイス等も実施しております！

